

泥団子博士に来てもらい、保護者と一緒に泥団子作りを体験した翌日から、作った泥団子を「ピカピカにしたい!」と友達と一緒にサラ砂をかけ、やさしくなでて泥団子作りに取り組む姿が見られました。

ある日、保護者の方が泥団子博士の話聞き、泥団子を磨くためにストッキングを持ってきてくださいました。ストッキングを使って磨くと、泥団子がピカピカになることがわかり、夢中になって磨きました。



ピカピカ泥団子にしよう

大事に置いておこう



思考力の芽生え



言葉による伝え合い



幼児の思い



- ・光るピカピカの泥団子を作りたい!
- ・ストッキングも使ってみよう
- ・年少さんにも作り方を教えてあげよう



自然との関わり・生命尊重

サラ砂かけてやさしくなでて

保育者の願い



- ・自分がイメージするピカピカの泥団子ができたことに満足感を味わってほしい
- ・友達同士で自分の遊びやできた喜び等を、伝え合ってほしい

健康な心と体

自立心

数量・図形、文字等への関心・感覚



年少さん!
「僕はこんなことしてるよ!」



ストッキングでツルツルに!



一緒に磨こう



割れた断面が面白い!

毎日じっくりと泥団子作りに取り組み、その姿やピカピカに変化した泥団子を見たことで、泥団子作りには積極的ではなかった幼児も自分の泥団子をピカピカにしたいという思いを抱いて、泥団子作りをする姿が見られました。また、クラスタイムで話し合う機会を設けたことで、共に学び合い、試行する姿、思いが達成した喜びにつながりました。